



今号の表紙

市総合防災訓練

市職員の災害対応能力の向上と市民の防災意識の高揚を図るため、6月10日、春日中学校で「春日市総合防災訓練」を行いました。

防災関係機関や近隣地区の自主防災組織が参加して訓練を行ったほか、はしご車体験や放水体験、防災関係の展示などもありました。

ONTENTS

燃えるごみ減量大作戦!第2弾… 02

わたしたちのまちの少年相談員… 04

市からのお知らせ… 05

情報ひろば… 14

あそぼ～児童センター… 22

各種相談窓口・お誕生日おめでとう… 23

燃えるごみ

第2弾

減量大作戦!

〜生ごみを減らす〜

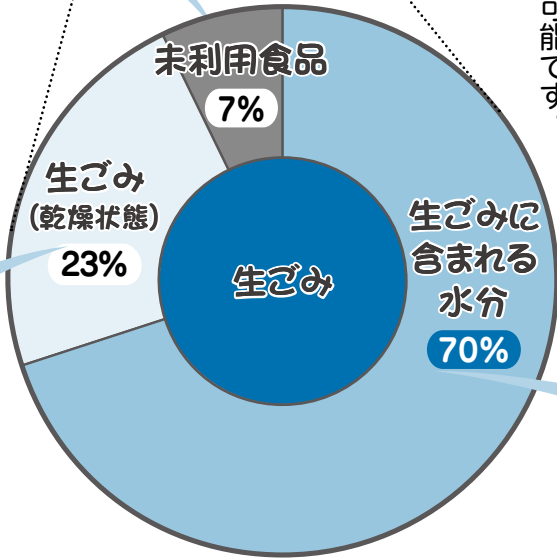
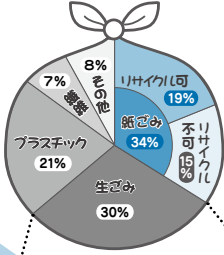
昨年度の家庭系燃えるごみの内訳(左グラフ参照)は、紙ごみが34%と最も多く、次いで生ごみが30%を占めていました。

紙ごみはリサイクルの優等生といわれ、古紙回収などが広く普及していますが、生ごみは汚い、腐敗して臭いといった印象もあつて、減量が進みにくい状況です。

厄介ものに見られがちな生ごみですが、ちょっとしたコツさえつかめば、比較的簡単に減量することができます。また、資源に変えることも可能です。

そこで今回は、生ごみの減量方法について紹介します。

△平成23年度春日市家庭系燃えるごみの組成調査結果



問い合わせ先 生ごみ減量推進課
 ☎ (584) 1111
 ☎ (584) 1147

水切りで生ごみ減量

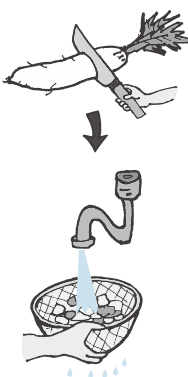
昨年度の調査で、生ごみの約70%が水分であることが分かりました。燃えるごみ全体で見ても、約20%を水分が占めている計算になり、水切りを徹底すれば、その分、燃えるごみを大きく減らすことができます。

皆さんも、まずは簡単にできる水切りから取り組んでみましょう。

水切りのポイント

濡らさない

野菜などは、洗う前に皮をむき、濡らさないようにする

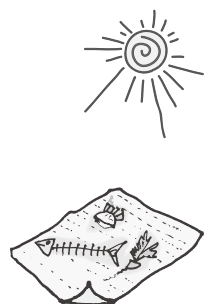


野菜くずは、水のかかる三角コーナーに入らずに白色トレイなどに乗せる

三角コーナーに水をかけない

乾かす

野菜くずなどは、ざるや新聞紙などに乗せ、天日干しし、乾燥させる

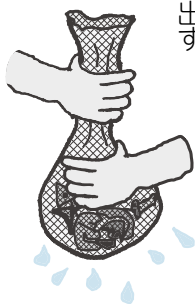


ティーバックや茶殻は、三角コーナーに一晩置いて水気を切る

絞る

濡れた生ごみは、びんの底などで押し水分を搾り出す

水切りネットなどを使い、水分を絞り出す



水切りにはこんな効果も

水分を多く含んだごみを燃やすことは水を燃やしているようなものです。焼却にかかる費用はごみの重量によって決まるため、水切りは、費用の削減に役立ちます。

また、水切りをすれば生ごみが腐りにくくなり、ごみ出しの際の嫌な臭いもなくなる効果もあります。

堆肥の活用法

○家庭菜園や市民農園での活用

上手にできた生ごみ堆肥で作った作物は、病気になりにくく元気に育つ傾向があります。

化学肥料を使わずに育てるためか苦みが少なく、甘みがあり、すっきりした味の野菜になります。

ごみ減量推進課と市民で実証栽培を行っている「3R農園クラブ」では、参加した子どもたちが、収穫したての生の野菜をおいしそうにほおばっています。



○プランターでの活用

土地がない場合はプランターを使い、ベランダなどで花や野菜を育ててみませんか。

身近にきれいな花が咲き、新鮮な食材がいつでも収穫できます。



○講習会も行っています

手軽に始められる「プランター菜園講座」や、堆肥の使い方などを畑で実践指導する「3R指導農園」なども行っています。

開催日時などは、随時市報でお知らせします。



生ごみの中には、未利用食品が7%含まれていました。未利用食品とは、まったく封を切らずに捨てられた食品のことです。中には賞味期限前のももあり、未利用食品以外にも十分食べることができるとも多く含まれていました。

- 無駄な買い物をしない
- 買い物に行く際は、必要なものをメモして出掛け、必要のないものは買わない
- 安いからとむやみに買わない
- 家にある食品を把握しておく
- 食品を無駄にしない
- 野菜の皮はむかずに丸ごと調理する
- 野菜の皮や葉なども調理して食べ切る
- 料理を作りすぎない
- 好き嫌いせず、食べ残しをしない

生ごみを資源にする方法として、堆肥化があります。これは、微生物の力を使って生ごみを分解させる方法です。できた堆肥を花や野菜の育成に使うと生育がよくなり、おいしい野菜ができるという好評です。市は、家庭で簡単に生ごみを堆肥化する方法として、ダンボールコンポストを推進しています。これは、みかん箱大の段ボールに基材を入れ生ごみを毎日投入して混ぜるだけで、簡単に栄養たっぷり

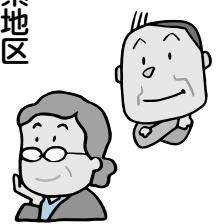
- **生ごみ堆肥化で生ごみをなくそう**
 - **ダンボールコンポスト講習会**
 - **生ごみ処理機等購入費補助**
- の堆肥ができる優れたものです。皆さんも、家族で楽しみながら、堆肥化に取り組みませんか。
- 無料の講習会を定期的に開催して、初回受講者にはコンポストセット一式(1世帯1個)を差し上げています。
- 生ごみを堆肥化する「生ごみ処理機」や「生ごみ堆肥化容器」の購入補助(購入後1年以内の申請に限る)を行っています。
- 今年度からは、前回の補助後5年を経過した人も再申請が可能になりました。

もったいない
未利用食品をなくそう

生ごみの堆肥化で
生ごみをなくそう

わたしたちのまちの少年相談員

少年相談員



春日市には、自治会が推薦し、筑紫地区少年センター所長から委嘱を受けた「少年相談員」が各地区にいます。

相談員の中には、筑紫野警察署長が委嘱した「少年補導員」や、公安委員会が委嘱した「少年指導員」を兼務している人もいます。

活動内容

▽街頭補導など

公園やゲームセンター、コンビニエンスストア、カラオケボックスなど市内のさまざまな場所を定期的に巡回し、子どもを非行や犯罪から守っています。また、小学校の登下校時の安全確保にも努めています。

▽相談業務

子どもに関する悩みや子どもを取り巻く問題に、電話や面談で相談を受けています。

▽環境浄化

青少年に悪い影響を与えるような広告物や看板の撤去を行っています。

▽その他の活動

自転車の無灯火運転を防止するために、啓発チラシの配布や声掛けなどを行い、地域全体の安全にも目を配っています。また、PTA地区懇談会などの地区行事や小・中学校の運動会などの学校行事にも積極的に参加しています。

■各地区少年相談員一覧(敬称略) ※平成24年6月1日現在

中学校区	地区名	氏名	電話番号	少年補導員	少年指導員		
春日	昇町	かじわらたかあき 梶原孝昭	☎(571)2115	○			
	小倉	しげまつまさかず 重松正万	☎(581)7959	○			
	弥生	ちぢいわかきひで 千々岩清英	☎(586)1953	○			
	須玖南	たかはしみちお 高橋道夫	☎(575)5085	○			
春日東	若葉台西	ひだか いわお 日高 巖	☎(574)0380	○			
	若葉台東	やまだよしあき 山田嘉昭	☎(571)7189	○			
	光町	たけななかひであき 竹中英昭	☎(502)2077	○			
	宝町	ひらはた みゆる 平畑 稔	☎(501)5592	○			
	千歳町	ひらしまてつじ 平島哲二	☎(581)6589	○			
	大谷	現在選考中					
	小倉東	さいいたなおゆき 税田直之	☎(581)7815	○			
	大和町	わたなべこういち 渡邊幸市	☎(571)5075				
	ちくし台	かみやまけいじ 神山慶司	☎(585)2943	○			
春日西	下白水南	まつおよういち 松尾洋一	☎(572)6641	○			
	泉	もとやま よしみ 本山 好	☎(581)9595				
	下白水北	ひろしま たいら 弘島 平	☎(591)9275	○			
	白水ヶ丘	ふじいたかお 藤井隆夫	☎(501)4779				
	上白水	そのだまさき 園田正公	☎(502)1329	○			
春日南	天神山	現在選考中					
	紅葉ヶ丘	いけだけんいち 池田健市	☎(592)1978	○			
	惣利	ひらのけんぞう 平野健藏	☎(595)0046	○	○		
	塚原台	なかしましゅんじ 中島俊二	☎(596)5798	○			
	白水池	いはらよしのぶ 井原壽宣	☎(571)5268	○			
	松ヶ丘	はしもと いわお 橋本 巖	☎(596)3656	○	○		
	大土居	現在選考中					
	春日野	春日原	現在選考中				
		春日原南	やましたとしはる 山下俊治	☎(574)2387	○		
		春日	にしむら ゆたか 西村 豊	☎(581)6883	○		
		春日公園	とよますみちお 豊増道生	☎(574)2926	○		
		平田台	なかのまさつね 中野正常	☎(595)0603	○		
須玖北		いとうとしあき 伊藤敏昭	☎(591)4443	○			
岡本		うらつかいわた 浦塚岩太	☎(591)0252	○			
日の出町		たなかあつし 田中篤司	☎(572)4822				
春日北	サン・ピオ	とよむらまさかず 豊村征靖	☎(574)2462	○			
	桜ヶ丘	まきの いずみ 牧野 泉	☎(592)8676	○			

何かあればいつでも声を掛けてください。

問い合わせ先 社会教育課 社会教育担当 ☎(575)4121 FAX(593)7380

「市からのお知らせ」をはじめ、市報に掲載した記事は、市報の発行日(毎月1日と15日)以降、市ウェブサイトの「お知らせ」にも載せます。

そのほか、市報に掲載していない情報もありますので、ぜひ利用してください。

URL <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>

7月9日から

外国人登録制度が変わります

市民課 ☎(584)1111 ☎(584)1141

7 月9日に外国人登録法が

廃止され、外国人住民にも住民基本台帳法が適用されま

す。

対象

▽特別永住者

▽中長期在留者(短期滞在者などを除いた、適法に3カ月を超えて在留する外国人)

▽一時庇護許可者または仮滞在許可者

▽出生または国籍喪失による経過滞在者

変更点

▽外国人住民も日本人と同様の住民票が作られます。今までの外国人登録原票記載事項証明書に代わり、住民票の写し

が交付できるようになります。転出の際には転出の届けをして転出証明書の交付を受けてください。転入の際には転出証明書と特別永住者証明書または在留カードが必要です。

▽外国人登録証明書に代わり、特別永住証明書または在留カードが交付されます。

▽外国人登録証明書の有効期限

▽特別永住者

次回確認申請期間に表示された誕生日まで(確認申請期間

が7月9日から3年以内に到来する人は平成27年7月8日まで)

▽永住者
平成27年7月8日まで

▽右記以外の人
在留期間満了日か平成27年7月8日のいずれか早い日まで

▽16歳未満の人
右記記載の有効期限か16歳の誕生日のいずれか早い日まで

※外国人登録証明書は、有効期限内は、特別永住者証明書または在留カードとみなします。

切り替え手続き先

▽特別永住者

市民課(市役所1階)

▽特別永住者以外

福岡入国管理局(福岡市博多区下臼井778-1福岡空港

国内線第3ターミナルビル) 問い合わせ先

▽市民課

福岡入国管理局

☎(623)2400

▽外国人在留総合インフォメーションセンター

☎(0570)013904

第36回 春日奴国あんどん祭り 市民芸能ステージ出演者募集

10月27日(土)・28日(日)に春日公園で開催する「春日奴国あんどん祭り」の市民芸能ステージ出演者を募集します。

出演条件(いずれか)

▷市内に居住または勤務している人(団体の場合は1人以上該当)

▷出演演目について市内で活動している人または団体

※出演者は必ず会議に出席してください。なお、出演料はありません。

出演日時 10月28日(日)

午前10時～午後8時

定員 約20団体(応募多数の場合抽選)

申込方法 8月31日(金)午後4時(必着)までに申込書を提出する

※申込書は市民祭り振興会、地域づくり課(市役所4階)、ふれあい文化センター(大谷6-24)、いきいきプラザ(昇町1-120)の各窓口か、同振興会ウェブサイトでも入手できます。

申込・問い合わせ先 同振興会(伯玄町2-24市商工会館内)




☎(581)1407 ☎(575)0702

URL <http://www.andonmatsuri.com/>



小形充電式電池の処分方法

ごみ減量推進課 ☎(584)1111 ㊟(584)1147

	小型充電式電池	乾電池
種類	▷ニカド電池 ▷ニッケル水素電池 ▷リチウムイオン電池	▷マンガン乾電池 ▷アルカリ乾電池
見分け方	マークの表示あり  Ni-Cd ニカド電池  Ni-MH ニッケル水素電池  Li-ion リチウムイオン電池	文字で表示 ▷マンガン乾電池 ▷アルカリ乾電池
出し方	小型充電式電池リサイクルボックス (電気店やホームセンターなどのリサイクル協力店・市役所3階ごみ減量推進課窓口)	有害ごみボックス (各地区公民館・市役所1階ロビー横・いきいきプラザ)

デ ジタルカメラ、携帯電話、電動工具などで使用されている充電電池は、ニッケルやリチウムなどの希少金属が含まれています。乾電池と一緒に処理せずに、電気店などの店頭にある「小形充電式電池リサイクルボックス」に出してください。

種類・見分け方・出し方 左表のとおり
※リサイクル協力店は、一般社団法人 J B R C のウェブサイトをみてください。

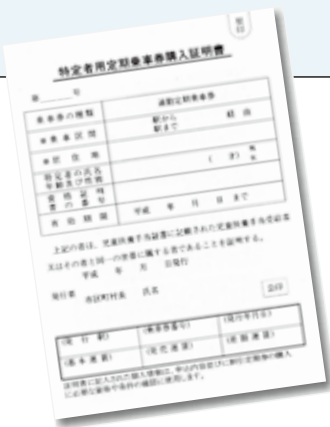
問い合わせ先
▽ごみ減量推進課(市役所3階)
▽一般社団法人 J B R C
☎03(6403)5673
http://www.jbrcc.com



児童扶養手当受給世帯の皆さんへ

JR通勤定期の割引制度

子ども未来課 母子児童担当 ☎(584)1111 ㊟(584)1115



児 童扶養手当の支給を受けている(児童扶養手当証書が交付されている)世帯の人が、JRの通勤定期を購入する場合、定期券が3割引きになる制度があります。

希望する人には、「特定者資格証明書」を交付しますので、申請してください。

申請に必要なもの
▽児童扶養手当証書
▽印鑑
▽申請用写真2枚(6カ月以内に撮影した縦2・5cm×横2cm、正面向きで脱帽のもの)

申請先 子ども未来課母子児童担当(市役所2階)

7月31日までに申請を

重度障害者医療受給資格の更新

国保年金課 医療担当 ☎(584)1111 ㊟(584)1141



重 度障害者医療の受給資格更新を行います。現在の受給者には、6月末に案内を郵送しています。届かない場合は、早めに連絡してください。

なお、申請をしない場合は、9月30日で受給資格がなくなりますので注意してください。

申請期間 7月4日(水)～31日(火)

※新たに重度障害者医療の申請をする場合は、随時相談を受け付けています。詳しくは問い合わせてください。

申請先 国保年金課医療担当(市役所1階)

市発注の建設工事 入札結果

5月に行った建設工事の入札結果(契約金額5000万円以上)をお知らせします。

○春日西小学校耐震補強工事(第1工区)

工事期間 平成24年5月16日～9月14日

契約金額 5491万5000円

工事業者 (株)西村組春日支店

○春日西小学校耐震補強工事(第2工区)

工事期間 平成24年5月15日～9月14日

契約金額 5040万円

工事業者 千早建設(株)

問い合わせ先 財政課契約担当

☎(584)1111 FAX(584)1145

ごみ収集作業員が負傷

燃えるごみに刃物混入

ごみ減量推進課 ☎(584)1111 FAX(584)1147

燃えるごみの収集作業中、混入していたフードプロセッサの刃が原因で収集作業員が負傷する事故が、5月に発生しました。

今回の事故は、金属製の刃物が「燃えるごみ」で出されたことが原因です。

ごみの収集は夜間に行っているため、作業員が混入した異物に気付かずにごみ袋をつかみ、けがをすることがあります。

刃物類を出すときは、危なくないよう紙などに包み、「陶器・金属類」で出してください。



△混入していた刃物

学びたいと思ったら 人材バンクの活用を

市の総合人材バンクは、市民の皆さんが自主的な学習を行えるように講師の紹介を行うものです。

社会情勢、教育問題、芸術文化など、さまざま分野に精通した人たちを講師として登録しています。

詳しくは、市ウェブサイトを見るか、地域づくり課に問い合わせてください。

問い合わせ先 地域づくり課地域づくり担当

☎(584)1111 FAX(584)1153

特別支援教育について

小学校入学のための進路学習会

学校教育課 ☎(584)1111 FAX(584)1153

市 教育委員会は、来年4月に小学校に入学する子どもの

身体面や知的面、情緒面で就学に不安のある保護者を対象に、進路学習会を行います。

参加は無料で、申し込みも不要です。

日時・場所

▽7月11日(水)

午前10時～11時30分

療育訓練施設くれよんクラブ

(小倉3-242-1福祉ぱれっと館内)

▽7月13日(金)

午前10時～11時30分

市役所4階405・406会議室

※両日とも内容は同一です。

スズメバチに注意!

スズメバチは危険ですが、通常巣を刺激しなければ人を襲うことはないといわれています。

巣は生け垣や軒下、天井裏などに見られます。山の中では土手や木の洞などにも営巣します。5～6月頃に巣を作り、働き蜂を育て、女王蜂が冬眠するまでの半年間程度活動します。9～10月は蜂の数も増え、盛んに活動します。種類によっては警戒心も強くなるため注意が必要です。

○もし刺されたら

応急処置としては、傷口から毒を絞り出し、水道水でよく洗った後、氷などで冷やしましょう。

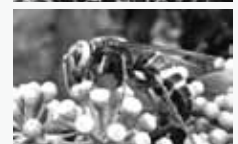
人によっては呼吸困難、めまい、失神など、重篤なショック症状を起こす場合があります。早めに医療機関を受診しましょう。

○蜂の巣の駆除

市は蜂の巣の駆除は行っていません。専門業者に依頼するなど、土地の所有者か管理者の責任で駆除してください。

問い合わせ先 環境課生活環境担当

☎(584)1111 FAX(584)1147



はり・きゅう費の助成

国保年金課 国保担当 ☎(584)1111 ☎(584)1141

市

の国民健康保険(国保)に加入している人は、申請をすると「市国民健康保険はり・きゅう受療証」の交付を受けることができます。

市が指定したはり・きゅう施術所で、はり・きゅうの施術を受けるときに、受療証と国保の被保険者証を提示すると次の金額で施術を受けることができます。

施術料金

▽1術(はり・きゅういづれか) 610円

▽2術(はり・きゅう両方) 760円

※助成は1日1回、ひと月に10回を限度とします。

有効期限 原則毎年6月末日

(75歳になる人は75歳の誕生日の前日)

申請に必要なもの 市国民健康

保険被保険者証、印鑑

※後期高齢者にも同様の制度(有効期限は毎年3月末日)があります。必要な場合は申請してください。

申請先 国保年金課国保担当

(市役所1階)



公募します

地域密着型サービス事業所を整備する法人

高齢課 高齢者支援担当 ☎(584)1111 ☎(584)3090

市

は、「春日市高齢者福祉計画2012・第5期介護保険事業計画」に基づき、地域密着型サービスの基盤整備を行います。この基盤整備を行う法人を募集します。

募集内容 小規模多機能型

居宅介護事業所と認知症対応型共同生活

介護事業所(1ユニット)を併設する拠

点を2カ所

※公募に対する補助金の有

無など、詳しくは問い合

わせてください。

募集圏域 市全域

期間 7月2日(月)～8月31

日(金)

提出方法 必要書類を添え

公募申込書を直接提

出する

※公募要領・公募申込書は

高齢課窓口(市役所1階)

または市ウェブサイトで

入手できます。

申込先 高齢課高齢者支援

担当

知っていますか

地域包括支援センター

高齢課 高齢者支援担当 ☎(584)1111 ☎(584)3090

高

齢者のさまざまな相談や支援をするために、市は地域包括支援センターを2カ所設置し、保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員といった専門職員が電話相談や訪問などの対応を行っています。

本人・家族のほか、地域の人からの相談にも応じます。担当地区の地域包括支援センターへ気軽に相談してください。

業務内容

▽高齢者の身体状態や家族環境など、その人に

応じた生活が送れるよう支援する総合相談

▽認知症などによる金銭管理などの相談・支援

(権利擁護)

▽高齢者虐待の相談(通報)

▽要支援認定者のケアプラン作成

▽ケアマネジャーへの助言・支援



■センター・担当地区一覧

センター(場所)	担当地区
北地域包括支援センター (桜ヶ丘4-23福岡徳洲会 病院前) ☎(589)6227 FAX(589)6228	大谷、岡本、小倉、小倉東、桜ヶ丘、サン・ビオ、須玖北、須玖南、宝町、ちくし台、千歳町、昇町、光町、日の出町、弥生、大和町、若葉台西、若葉台東
南地域包括支援センター (塚原台3-129かすがの郷 内) ☎(595)8188 FAX(595)6069	泉、大土居、春日、春日公園、春日原、春日原南、上白水、下白水北、下白水南、白水池、白水ヶ丘、惣利、塚原台、天神山、平田台、松ヶ丘、紅葉ヶ丘

弥生の里児童画大賞展 歴代受賞作品展示会

弥生の里児童画大賞展の歴代上位入賞作品を展示します。子どもたちの想像力豊かで、のびのびとした作品を観覧してください。

期間 7月14日(土)～8月31日(金)(月曜日を除く)

場所 ふれあい文化センター新館ふれあいプラザ
(大谷6-24)

※第10回～20回など一部の作品は、ふれあい文化センター旧館に展示します。

問い合わせ先 社会教育課社会教育担当
☎(575)4121 ☎(593)7380

春日原南町

地籍調査を行います

用地課 地籍調査担当 ☎(584)1111 ☎(584)1143



土 地の正しい位置、形状、面積などを明確にし、地図を作成する地籍調査を行います。調査開始前に土地の所有者を対象に説明会を開催します。日時や場所については後日お知らせしますので、調査対象の土地を所有する皆さんは出席してください。

調査期間 8～12月(予定)

調査箇所 春日原南町1～4丁目

ふれあいと 対話が築く 明るい社会

「社会を明るくする運動」を積極的に進めます

人権政策課 人権担当 ☎(584)1111 ☎(584)1153

■保護司一覧(敬称略・順不同)

氏名	地区	電話番号
しろうづげのり 白水繁則	春日	☎(591)5666
たか じゆいち 高 壽一	千歳町	☎(581)5997
さえきさちこ 佐伯幸子	泉	☎(585)9344
おにくら み え こ 鬼倉美恵子	須玖北	☎(573)2468
かつの ゆきまさ 勝野幸正	上白水	☎(591)7987
まさぶちよしゆき 笹淵善之	白水ヶ丘	☎(592)8133
ふじい たかし 藤井 卓	天神山	☎(571)5673
ないとう とおる 内藤 徹	松ヶ丘	☎(595)0514
いわたの のぶただ 岩元忍忠	白水ヶ丘	☎(575)1370
おおつ あつし 大津 敦	紅葉ヶ丘東	☎(501)2862
かたの あきこ 片野明子	松ヶ丘	☎(596)6326
たけすえまさとし 武末政利	桜ヶ丘	☎(582)3802
いのうえ ふ き こ 井上美貴子	岡本	☎(581)6553
しばたしゆんたろう 柴田俊太郎	下白水北	☎(591)0561
よねだかつまさ 米田勝正	塚原台	☎(595)0280
かなどうまさふみ 金堂雅文	上白水	☎(582)5650
はら ゆきお 原 幸雄	日の出町	☎(591)6354
こがとしみつ 古賀俊光	松ヶ丘	☎(596)5870
かなどう みおる 金堂 実	大和町	☎(582)6833
しらやまよしあき 白山義章	下白水南	☎(593)1111

※平成24年4月1日現在

少

少年犯罪のうち刑法犯として認知された件数は、福岡県で平成15年の1万2000件をピークに6年連続で減少していましたが、平成22年は約6200件と前年と比べてわずかですが増加に転じています。しかも、少年犯罪は近年凶悪化しており、未然に犯罪を防ぐ必要があります。

犯罪のない安心して暮らせる社会を築いていくためには、犯罪を取り締まったり、処罰したりするだけでなく、一度罪を犯してしまつた人たちが二度と過ちを犯さないよう更生を支援すること、また、犯罪が起こらない社会にしていくことが重要です。

○7月は「社会を明るくする運動」強調月間

社会を明るくする運動とは、すべての国民が、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

推進大会などに参加して、一人一人ができることを考えてみませんか。

○第62回「社会を明るくする運動」推進大会

日時 7月14日(土)

午後1時～3時

場所 ふれあい文化センター旧館サンホール(大谷6-24)

内容 ▽中学生作文発表 ▽ビデオ映画上映

▽リサイクル自転車抽選会

○私たちのまちなかの保護司

保護司は法務大臣から委嘱され、罪を犯したり、非行に走つたりした人が、社会で立派に更生するよう手助けをしています。

また、地域での「社会を明るくする運動」、特に青少年の非行防止と健全育成のための活動を行っています。

犯罪・非行や覚せい剤・シンナーの乱用などで困っている人は、遠慮なく近くの保護司に相談してください。

実行委員を募集します

社会教育課 社会教育担当 ☎(575)4121 ㊟(593)7380

成

人式の企画・準備・運営に携わる実行委員を募集します。

一生に一度の成人式に、自由なアイデアで、思い出深い成人式を演出してみませんか。

対象 市内に居住または通勤・通学している20歳前後の人

(高校生可)

活動内容 アトラクションの内容

検討、パンフレット作成、式典の準備・運営ほか

申込方法 電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号、Eメールアドレスを伝える

※申込期限はありません。随時募集しています。

申込先 社会教育課社会教育担当
syakai@city.kasuga.fukuoka.jp

春日市成人式

日時 平成25年1月14日(月)
午前10時～正午(予定)
場所 ふれあい文化センター新館スプリングホール(大谷6-24)

すべての人が幸せに生きるために

7月は同和問題啓発強調月間です

人権政策課 人権担当 ☎(584)1111 ㊟(584)1153

日

本社会の歴史的過程で形づくられた身分的差別によって、国民の一部の人々が長い間、職業や住まい、結婚、交際、服装などを制限されるなどの差別を受けていました。

1871年の解放令により制度上の身分差別はなくなりましたが、特定の地域出身者であることやそこに住んでいることを理由に、人権が侵害されることが同和問題です。

同和問題は、これらの人々が、今なお結婚を妨げられたり、就職で不公平に扱われたり、その他、日常生活の上でいろいろな差別を受けるといふ重大な人権問題です。

県は、毎年7月を「同和問題啓発強調月間」と定め、さまざまな啓発事業を実施し、県民あげて差別をなくす取り組みを行っています。みんなの人権が守られる明るい社会をつくるために、これを機会に考えてみませんか。

パネル展

テーマ 「民衆の力」を学ぶ 渋染一揆・筑前竹槍一揆

期間・時間・場所

▽第一部

6月30日(土)～7月11日(水)(月曜日を除く)
午前9時～午後10時

ふれあい文化センター新館ふれあいプラザ(大谷6-24)

▽第二部

7月13日(金)～31日(火)(土・日曜日、祝日を除く)

午前8時30分～午後5時
市役所1階市民ホール

街頭啓発

西鉄春日原駅前などで、リーフレットと啓発物品の配布を行います。

期日 7月2日(月)・9日(月)・20日(金)

県主催講演会

「山本作兵衛さんの描いた炭坑と人々」をテーマに、講演会や映画上映を行います。入場は無料です。

日時 7月21日(土)

午後1時～4時40分

場所 クローバープラザ大ホール(原町3-1-7)

内容

▽炭坑節実演

▽講演 『炭坑と人々』山本作兵衛さんの描いた世界

講師 安蘇龍生さん(田川市石炭・歴史博物館館長)

▽映画上映 「炭鉱に生きる」

問い合わせ先 県人権啓発情報センター

☎(584)1271

㊟(584)1273





市民図書館から

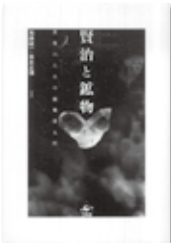
ちょっと寄り道～こんな本もおもしろい～

問い合わせ先 市民図書館(大谷6-24)
☎(584)4646 FAX(584)3900

もうすぐ夏休み。宿題の自由研究のテーマを探しに、たくさん子どもたちが図書館にやってきます。書店や図書館でいつも行く書棚は決まっているという人も、この夏は子どもたちにならって、普段行かない書棚へも足を運んでみませんか。「ちょっと寄り道」で、思いがけない本との出会いが待っているかもしれません。

『賢治と鉱物 文系のための鉱物学入門』
かとうひろかず あおきまさひろ
加藤碩一、青木正博／著
工作舎 910.2ミヤ【棚45】

石っこ賢さんと呼ばれるほど、幼いころから鉱物に親しんだ宮澤賢治。その作品には鉱物が数多く登場し、魅力の一つとなっています。天河石の青、水晶の白、琥珀の黄。科学者が書いた賢治作品と鉱物の織り成す世界、文学と科学の美しい融合がこの本の大きな魅力です。



『野口さん、宇宙ってどんなにおいですか?』
のぐちそういち おおえまりこ
野口聡一、大江麻理子／著
朝日新聞出版 538.9ノ【棚59】

「宇宙はどんな色?」「宇宙の暮らしや仕事は?」日本一宇宙が好きになったアナウンサーが、憧れの宇宙飛行士・野口さんに、宇宙のことを思う存分聞きます。ツイッターで話題になった宇宙からの写真も多数収録。宇宙から見た人の営みのあれこれ、いとおしく胸にせまります。



『単純な脳、複雑な「私」』
いけがやゆうじ
池谷裕二／著
朝日出版社 491.3イ【棚56】

かみおおおか
上大岡トメさんと共著「のうだま やる気の秘密」を書いた脳研究者が、母校で後輩の高校生たちに語る、脳科学の最前線。巧妙な脳のシステム。私とは何か。心はなぜ生まれるのか。科学の本が苦手な人も、一気に読める内容です。面白くて恐ろしい、そんな1冊です。



7月のおはなし会

絵本やわらべうたを一緒に楽しみませんか。

☆ひよこのへや(0歳から) 4日(水)、18日(水)
☆こりすのへや(1歳から) 11日(水)、25日(水)
時間 午前11時～11時30分
場所 ふれあい文化センター旧館集会室

◎うさぎのへや(3歳から) 14日(土)、28日(土)
◎らいおんのへや(小学生) 7日(土)、21日(土)
時間 午後3時～3時30分
場所 市民図書館おはなしコーナー

☆夜ばなしの会(夏) 28日(土)
時間 午後7時～8時
場所 ふれあい文化センター旧館集会室

☆「白水大池公園星の館」開館情報 ☆

短冊に願いを込めて七夕の星を見よう

白水大池公園星の館では、毎月誰でも参加できる観望会を行っています。いずれも申込不要で、参加は無料です。初心者でも指導員が丁寧に案内しますので、気軽に来館してください。ボランティアも随時募集中です。

期日	時間	内容
7月6日(金)～8日(日)	午後7時30分～9時30分	七夕の星を見よう(※)
13日(金)～15日(日)	午後7時～9時30分	土星を見よう
20日(金)～22日(日)		夏の星座観望会「さそり座をスケッチしよう」
27日(金)～29日(日)		夏の星座観望会「一等星の色を観望しよう」

※7月8日まで、笹飾りを置いています。短冊を飾ることもできるので、ぜひ来館してください。

開館日 金～日曜日

開館時間 午後2時～9時30分

※左記以外にも、通常の天体観測や屋間の太陽観察などでもできます。

また、市ウェブサイトでは、同施設のリーフレットや毎月発行している「ほしぞら新聞」、工作教室などのイベント情報を見ることができます(暮らしの便利帳/学ぶ・楽しむ/白水大池公園星の館)。

問い合わせ先 白水大池公園星の館

☎(558)9099 FAX(558)9023

国民年金保険料「免除」「若年者納付猶予」

国保年金課 年金担当 ☎(584)1111 ☒(584)1141

経

済的理由などで国民年金保険料の支払いが困難な場合、申請して認められると保険料が免除または猶予(30歳未満が対象の若年者納付猶予)される制度があります。

免除・猶予の期間は、7月から翌年6月までです。6月まで免除・猶予をされていた人で、引き続き制度の適用を希望する人は、7月以降、早めの手続きをしてください。

ただし、前年度の申請時に継続審査を併せて希望していた人で、免除・納付猶予承認書に「継続審査申出受付済」と記載されている場合は、新たな申請は必要ありません。

また、現在免除を受けていない人の申請も、随時受け付けています。

学生納付特例制度

学生には、納付を猶予する制度「学生納付特例制度」があります。

毎年申請が必要で、4月から受け付けています。同制度の利用を今年度も希望する人や新たに希望する人は申請してください。

申請に必要なもの

- ▽年金手帳
- ▽印鑑(本人が手続きをする場合は不要)
- ▽学生は学生証または在学証明書

▽平成24年1月2日以降に転入した人は、平成24年1月1日に住んで

いた市区町村が発行する平成24年度所得証明書(扶養、控除などが記載されているもの)

※離職日が平成23年3月31日以降で、失業を理由として申請する場合は、雇用保険被保険者離職票または雇用保険受給資格者証などが必要です。

申請先

- ▽国保年金課年金担当(市役所1階)
- ▽南福岡年金事務所

○保険料の追納について

「免除」「若年者納付猶予」「学生納付特例」の期間は、10年以内であれば保険料を後から納付(追納)することができず、保険料を追納した場合は、老齢基礎年金額は減額されません。

ただし、承認を受けた年度の翌々年度を越えて追納する場合は、当時の保険料に加算金が付きま

す。

申請先 南福岡年金事務所(福岡市南区塩原3-1-27)

☎(552)6128

☒(541)7649



■国民年金保険料免除・猶予一覧(平成24年度)

免除・猶予の名称	保険料 (定額1万4980円)	免除・猶予期間の 年金受給額	所得審査	
			所得基準	審査対象
全額免除	0円	全額納付した場合の 2分の1	審査対象者それぞれの前年所得が (扶養親族の数+1)×35万円+22万円以下 【目安】 ▷4人世帯(夫婦と子2人)の場合、162万円以下 ▷2人世帯(夫婦)の場合、92万円以下 ▷単身世帯の場合、57万円以下	本人 配偶者 世帯主
4分の3免除	3750円	全額納付した場合の 8分の5	審査対象者それぞれの前年所得が 78万円+扶養親族の数×38万円+各種控除額など以下	
半額免除	7490円	全額納付した場合の 4分の3	審査対象者それぞれの前年所得が 118万円+扶養親族の数×38万円+各種控除額など以下	
4分の1免除	1万1240円	全額納付した場合の 8分の7	審査対象者それぞれの前年所得が 158万円+扶養親族の数×38万円+各種控除額など以下	
若年者納付猶予 (30歳未満対象)	0円	年金額として 計算されない	全額免除と同じ基準	本人 配偶者
学生納付特例	0円		半額免除と同じ基準	本人

※4分の3、半額、4分の1免除では、免除になった額の残りの保険料を納めなければ未納の場合と同じ扱いになります。

後期高齢者医療制度に加入している皆さんへ

被保険者証などを送付します

国保年金課 医療担当 ☎(584)1111 ㊟(584)1141

現

在の後期高齢者医療被保険者証(薄緑色)の有効期限は、7月31日です。

8月1日から使用できる新しい被保険者証(水色)を7月下旬に発送します。有効期限は、平成25年7月31日までの1年間です。

ただし、保険料の滞納がある場合は、通常より早い有効期限の被保険者証を窓口で交付することがあります。

8月1日以降に医療機関を受診するとき、新しい被保険者証(水色)を窓口に表示してください。

7月31日までに新しい被保険者証(水色)が届かない場合は、問い合わせてください。

○後期高齢者医療被保険者証の自己負担割合を確認してください

医療機関で受診する際の医療費の自己負担割合は、1割または3割です。毎年、前年中の所得をもとに、8月から翌年7月までの1年間の自己負担割合の判定を行います。

自己負担割合は、通常1割ですが、同じ世帯の被保険者のいずれかの人の市町村民税の課税所得が145万円以上である場合には、3割となります。

ただし、市町村民税の課税所得が145万円以上であっても、次のいずれかに該当する場合は、申請により1割の自己負担割合となります。

▽同じ世帯の被保険者が2人以上の場合
同じ世帯の被保険者全員の収入の合計額が520万円未満

▽同じ世帯の被保険者が本人のみで、次

の①または②に該当する場合

①本人の収入が383万円未満

②本人と同じ世帯の70歳から74歳までの人の収入の合計額が520万円未満

後期高齢者医療保険料について

被保険者の皆さんには、「平成24年度後期高齢者医療保険料額決定通知書」を7月中旬に送付します。

保険料率は、2年ごとに見直すこととなっており、平成24年度に改定しています。

なお、災害や失業などにより保険料の納付が困難となった場合は、保険料が減免できる場合がありますので、相談してください。

○保険料の納付方法

後期高齢者医療保険料の納付方法が特別徴収(年金からの差し引き)の場合、申

請することで口座振替に変更できます。

変更を希望する人は、7月27日(金)までに申請すると、10月支給の年金から差し引きが中止され、口座振替による支払いへ変更になります。

ただし、これまでに保険料の滞納がある場合は、口座振替に変更できないことがあります。

○社会保険料控除

後期高齢者医療保険料は、所得税と住民税の申告のとき、社会保険料控除の対象となります。

特別徴収から口座振替に変更した場合、社会保険料控除は、口座振替で支払った人に適用されますので、世帯全体の所得税と住民税の負担額が変わることがあります。

限度額適用・標準負担額減額認定証について

限度額適用・標準負担額減額認定証(減額認定証)とは、世帯全員が市町村民税非課税である人に交付するもので、入院または高額な外来診療を受ける際に減額認定証を医療機関に提示すると、医療費の自己負担の限度額や、入院時の食費、居住費の負担が減額される場合があります。

新たに減額認定証の交付を希望する場合は、申請手続きが必要です。

申請に必要なもの 印鑑、被保険者証
※収入額などを証明するもの(非課税証明書など)や入院期間が確認できるものが必要になる場合があります。

○8月は減額認定証の更新月です

現在使用している減額認定証の有効期限は、7月31日です。

すでに減額認定証を持っている人で、平成24年度の市町村民税が非課税世帯の人には、8月1日からの新しい減額認定証を7月下旬に送付します。

保険料は、医療給付費の上昇にもなって高くなります。

被保険者の皆さん一人一人が健康づくりに取り組むことで、医療給付費を抑えることができれば、

結果として保険料を抑えることができます。

皆様のご協力をお願いします。

情報ひろば INFORMATION

春日市役所

☎(584)1111

www.city.kasuga.fukuoka.jp



小学生バレーボール教室 ソフト100

柔らかな軽いボールを使ったバレーボールです。能力に合わせて指導し、受講生でチームをつくり試合ができるレベルを目指します。

市内に居住する小学生が対象です。

期間 7月21日～9月8日(毎週土曜日)

時間 午後3時～5時

場所 西スポーツセンター(那珂川町中原東1-4-1)

受講料 1000円(別途スポーツ保険料800円)

申込方法 電話かファックスで住所氏名、学校名、学年、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 市バレーボール協会事務局 林

☎(582)2159(☎兼用)

参加者募集 ナイターソフトテニス教室

市内の中学1年生の男女が対象です。

期日 8月5日～9月16日の8月12日を除く毎週日曜日(計6回)

時間 午後7時～9時

場所 市民スポーツセンターテニスコート

参加費 2000円(スポーツ保険料を含む)

定員 50人程度

申込方法 7月31日(火)までに、ファックスかEメールで氏名、生年月日、性別、連絡先、中学校名を伝える

申込・問い合わせ先 市ソフトテニス連盟 宮本

☎(582)6286(☎兼用)
miyamoto@buz.bhq.jp

夏休み短期 水遊び教室・水泳教室

4歳～小学2年生(プールレッスン会員は3歳から受講可能)を対象に、顔付け、水中開眼などの水慣れを中心に行います。

期日 第1期 8月2日(木)～4日(土)

水遊び教室

▽第2期 8月16日(木)～18日(土)

▽第3期 8月21日(火)～23日(木)

受講料 1期間3150円(2100円追加でもう1期間受講可能、最大3期まで)

水泳教室

幼児～小学生(1人で浮ける子ども)を対象に、体力向上と泳ぎの基本を中心に行います。

期日 第1期 7月24日(火)～28日(土)

▽第2期 8月7日(火)～11日(土)

受講料 1期間5250円(4200円追加でもう1期間受講可能)

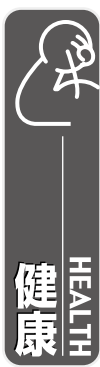
募集人数 1期間40人(申込先着順)

申込方法 各期の開始日1週間前までに、直接窓口で申し込み

※受講特典など、詳しくは問い合わせてください。

申込・問い合わせ先 市温水プール(ザオバ九州)

☎(915)3500
☎(915)1005



気軽に相談ください 栄養相談

生活習慣病が気になる、子どもの食事が気になるなど、食生活に

関する悩みについて、管理栄養士が無料で相談に応じます。

日時 7月10日(火)、24日(火)

午後1時30分～4時30分(1時間程度)

※相談日の前日までに予約してください。

場所 いきいきプラザ会議室(昇町1-120)

予約・問い合わせ先 健康課保健指導担当

☎(501)1134
☎(501)0051

運動ボランティア 市ヘルスリーダー募集

健康ウォークの指導や手伝いを行うヘルスリーダーの養成講座を行います。主な活動は、いきいきプラザや公民館で行う健康ウォークの指導・運営補助で、月1回、バス研修などメンバー同士の親睦もを行います。

日時 7月25日(水) 午前10時～正午

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

内容 正しい歩き方靴の選び方、熱中症予防についての講話、ストレッチ体操実技

申込方法 7月20日(金)までに、電話で住所、氏名、生年月日、電話番号を伝える。

申込・問い合わせ先 健康課保健指導担当

☎(501)1134
☎(501)0051

☎(501)1134
☎(501)0051

市食生活改善推進会 親子料理教室参加者募集

朝食を食べない子どもや一人で食事をする子どもが増え、食生活の乱れが問題になっています。

夏休みの1日、親子で食材に触れ、一緒に料理を作ること、食生活を見直してみませんか。

対象 小学生とその保護者

日時 8月2日(木) 午前10時～午後1時

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

参加費 大人1人につき300円 子ども1人につき200円

定員 15組(申込先着順)

※託児はありません。弟妹児の参加については相談してください。

持ってくる物 エプロン、三角巾、手拭きタオル

申込方法 7月2日(月)～13日(金)に電話かファックスで親子の氏名、子どもの学年、住所、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 健康課保健指導担当

☎(501)1134
☎(501)0051



8020運動 高齢者よい歯の表彰

筑紫歯科医師会は、4月1日現在、80歳以上で自分の歯が20本以上残っている筑紫地区在住の人を対象に、無料の歯科検診を行い、記念品を贈呈します。

また、無料検診を受けた人で口の健康状態が優良と歯科医師が判断した場合、上位2人を、県歯科医師会が実施する「高齢者よい歯の表彰」へ推薦します。

これは、80歳まで自分の歯を20本以上残す「8020運動」の一環として行うものです。奮って歯科検診を受けてください。

期間 7月9日(月)～23日(月)
※各歯科医院の診療時間内に受診してください。

場所 同会会員の歯科医院
問い合わせ先 同医師会(春日原
北町1-3-16)

☎(572)8211
☎(572)6242

筑紫保健福祉環境事務所 こころの健康相談

こころの健康についての相談に専門の医師が無料で応じます(要予約)。家族からの相談にも応じます。

○精神保健福祉相談

日時 毎週水曜日

午後1時～3時
内容 こころの悩みや不眠、気になる言動、精神科治療を中断しているなど

○アルコール相談

日時 毎月第4火曜日
午後1時～3時
内容 お酒をやめたい、やめさせたいなど

○思春期相談

日時 毎月第2木曜日
午後1時～3時
内容 学校を長く休んでいる、家に引きこもっているなど

場所 同事務所(大野城市白木原
3-5-25筑紫総合庁舎
内)

申込・問い合わせ先 同事務所健康増進課精神保健係

☎(513)5585
☎(513)5598

3原則を守り 食中毒を予防しましょう

高温多湿の日本の夏は、食中毒菌にとって絶好の環境です。

食中毒は飲食店で発生すると考えがちですが、家庭でも多く発生しています。

生の肉や内臓は新鮮なものでも0157など細菌による食中毒が発生する危険性があります。子どもや高齢者など抵抗力の弱い人は、よく加熱して食べましょう。



特に、牛のレバーなど内臓は生で食べないようにしましょう。

食中毒予防3原則

▽つけない(清潔)

手と調理器具はいつも清潔に

▽増やさない(迅速)

食品はすぐに冷却、すばやく解凍

▽殺す(加熱)

しっかりと中まで加熱

問い合わせ先 筑紫保健福祉環境事務所保健衛生課食品衛生係

☎(513)5582
☎(513)5598



受講者募集 家庭介護介助者養成講座

県市町村振興協会は、家庭で介護をしている人や、その方法について学びたい人を対象にした講座を行います。

参加は無料です。

期日・場所

▽8月18日(土)・25日(土)

筑紫野市総合保健福祉センター
カミリーリア(筑紫野市岡田3-11-1)

▽8月26日(日)・9月2日(日)
太宰府市いきいき情報センター
(太宰府市五条3-1-1)

時間 午前10時30分～午後3時10分

定員 各コース20人(申込先着順)

※詳しくは問い合わせてください。

申込・問い合わせ先 麻生教育サービス(株)

☎(482)7006
☎(482)0453

母子家庭のための就業支援 医療事務2級講習会

医師2級医療事務実務能力認定試験合格に向けて、必要な知識と技能を学ぶ講習会です。

母子家庭の母または寡婦で、資格を生かし求職や転職を希望している人が対象です。

期間 9月1日(土)～11月10日(土)
(祝日を除く毎週土曜日・9日間)

時間 午前9時30分～午後4時30分

場所 クローバープラザ(原町3-1-17)

試験日 11月18日(日)

受講料 無料(検定料とテキスト代1万7400円程度は自己負担)

定員 20人(応募多数の場合は抽選し、定員の半数以下の場合中止)

合は中止)

※託児(1歳～未就学児対象)要予約、試験日の託児なし)もありません。

申込方法 8月8日(水)(必着までに、郵送かファックスで申込書(同センター)・ことも未

来課窓口、またはウェブ上で入手)を提出する

申込・問い合わせ先 県母子寡婦福祉連合会母子家庭等就業・自立支援センター(〒

816-0804原町3-1-17クローバープラザ受信箱11号)

☎(584)3931
☎(584)3923

☎http://fukuoka-kenban.jp

募集します

交通遺児奨学生

交通遺児育英会は、道路での交通事故による保護者などの死亡や重い後遺障害により経済的な理由で修学が困難な高等学校以上の生徒・学生に、奨学金を無利子で貸与しています。

来年4月に高等学校などに進学予定の人も応募できます。

詳しくは問い合わせください。

問い合わせ先 同育英会
☎0120(52)1286
☎03(3)5556(0)773
☎03(3)5556(0)775

☎http://www.kotsuji.com

太宰府特別支援学校 ボランティア養成講座

同校の児童・生徒に対する理解啓発と地域におけるボランティア人材育成のため、「ボランティア養成講座」を行います。

希望する人には同校のボランティアアとして登録してもらい、行事などでの活動の援助をお願いします。

対象 特別支援教育に関心のある大学生、専門学校生など

日時 7月18日(水)
午前9時50分～正午

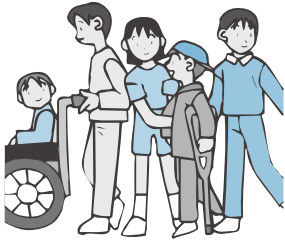
場所 同校交流ホール(太宰府市おおさの
大佐野557-1)

内容 校内見学、講習(同校の教育活動、障がい児・障がい者に対する理解と関わり方など)

申込方法 7月17日(火)までに、電話かファックスで氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同校

☎(924)5055
☎(924)5089



県母子寡婦福祉連合会 評議員・役員研修会

ひとり親家庭の福祉の施策などについての研修会です。

参加は無料で、会員以外の人でも参加できます。

日時 7月29日(日)
午後1時30分～3時30分
定

場所 クローバープラザ506研
修室AB(原町3-1-7)

※託児(無料)を希望する人は、7月25日(水)までに予約してください。

問い合わせ先 県母子寡婦福祉連
合会事務局(原町3-1-
7)

☎(584)3922
☎(584)3923

✉fmc-shienbanku@axel.ocn.
ne.jp

筑紫地域在宅医療支援センター 相談窓口

がんや難病などで緩和ケアを受けながら在宅療養を希望する患者や家族、支援する関係機関からの相談に応じます。
相談は無料です。気軽に相談してください。

日時 月～金曜日(土・日曜日、祝日を除く)
午前9時～午後4時

場所 同センター(大野城市白木原3-5-25筑紫総合庁舎内)

問い合わせ先 同センター

☎(513)5583
☎(513)5598



マイバッグキャンペーン

参加店を募集

県民、事業者、行政が一体となってレジ袋の削減などに取り組み、ごみの減量を推進するため、10月にマイバッグキャンペーンを行います。

このキャンペーン期間中に、レジ袋の削減に取り組んでもらえる店舗を募集します。

取組事例

▽レジ袋をもらわなかった人に、スタンプなどの特典を与える
▽レジ袋不要カードを作成する
▽「レジ袋は必要ですか」などの声掛けを行う

申込方法 7月24日(火)(必着)までに、ファックス、Eメール、郵送のいずれかで「キャンペーン参加申込書」を提出する

※参加申込書は県のウェブサイトから入手できます。

申込・問い合わせ先 県循環型社会推進課(〒821-8577

福岡市博多区東公園7-7)

☎(643)3371
☎(643)3377

✉recycle@pref.fukuoka.lg.jp
http://www.pref.fukuoka.lg.jp/c03/shop2012.html

親子でエコクッキング

「豆腐を作ってみよう」

親子で豆腐を作りながら、地産地消など環境について学びませんか。

幼児・小学生とその保護者が対象です。

日時 7月25日(水)
午前10時～正午

場所 ふれあい文化センター旧館
料理講習室(大谷6-24)

参加費 1人600円(材料費)

定員 幼児・小学生と保護者20人(先着申込順)

申込方法 7月2日(月)～13日(金)に電話、ファックス、Eメールのいずれかで参加者全員の住所、氏名、電話番号、子どもの年齢を伝える

※持ってくる物など、詳しくは後日お知らせします。

申込・問い合わせ先 環境課環境計画担当
☎(584)1111
☎(584)1147
✉kanky@city.kasuga.fukuoka.jp

参加者募集 夏休み水辺教室

身近な川で水生生物を観察し、楽しみながら自然の様子を調べます。夏休みの自主研究にも最適です。ぜひ参加してみませんか。

参加は無料です。

対象 小学生とその保護者

日時 7月21日(土)(少雨決行)
午前10時～午後2時

場所 牛頸川、春日野小学校多目的教室(春日公園4-1-1)

定員 40人程度(申込先着順)

申込方法 7月2日(月)～12日(木)に、電話、ファックス、Eメールのいずれかで希望者全員の住所、氏名、学年、電話番号を伝える

※受付後、詳細な案内を送ります。

申込・問い合わせ先 環境課環境計画担当
☎(584)1111
☎(584)1147
✉kanky@city.kasuga.fukuoka.jp



10%以上の削減目標 「節電にご協力を」

原子力発電所の運転停止に伴い、今夏の電力需給は極めて厳しい状況となることが予想されます。

エアコンの設定温度を28℃に設定する、不要な照明は小まめに消すなどの節電をお願いします。

期間 7月2日(月)～9月7日(金)の平日(8月13日～15日を除く)

時間 午前9時～午後8時

削減目標 2010年夏比10%以上

※特に、ピーク時間帯(午後1時～5時)の重点的節電をお願いします。

問い合わせ先 九州電力(株)

福岡南営業所
☎(928)6824
FAX(928)6904



夏場の省エネを目指して 省エネ診断を受けませんか

○うちエコ診断

環境省は、各家庭の年間エネルギー使用量や光熱費、CO2排出量などについて診断し、各家庭に合わせた省エネ対策を無料で提案しています。

診断方法

- ①アンケートに答える
- ②うちエコ診断(訪問診断、窓口診断、会場診断のいずれか)を受診し、省エネ対策を提案
- ③実施状況などのアンケートに答える

問い合わせ先 県地球温暖化防止活動推進センター

☎(674)2360
FAX(674)2361

○会社を丸ごと省エネ診断

省エネルギーセンターの専門家、ビルや工場を診断し、電力や燃料、熱など総合的な省エネ診断を無料で行っています。

今年から電力の削減にテーマを絞った「節電診断サービス」も新たに行います。

対象となる事業者など詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 一般財団法人省エネルギーセンター省エネ・節電診断サービス診断指導部

☎03(5543)3016
FAX03(5543)3021

改正されました 水質汚濁防止法

地下水汚染の未然防止のため、

水質汚濁防止法が改正され、6月1日に施行されました。

この改正により、有害物質(水質汚濁防止法施行令第2条に掲げる、重金属、農薬及び揮発性有機化合物等の28物質)を含む液状の物を貯蔵する施設などを設置する場合は、県知事などへの事前の届け出と構造などに関する基準の遵守が義務付けられました。

問い合わせ先 筑紫保健福祉環境事務所

☎(513)5612
FAX(513)5598



日本赤十字社福岡県支部 救急法基礎講習

病气やけが、災害から自分自身を守り、けが人や急病人を正しく救助し、医師または救急隊員などに引き継ぐまでの救命・応急手当の知識と技術を学びます。

受講資格 満15歳以上で講習に耐え得る体力があり、心身共に健康な人

日時 8月9日(木)・10日(金)

午後7時～9時

会場 同支部(福岡市南区大楠3-1-1)

費用 1500円(教材費、保険料)

定員 30人(申込多数の場合抽選)

申込方法 7月2日(月)～20日(金)(当日消印有効)に、ウェブ

サイト、往復ハガキ、ファックスのいずれかで受講希望会場、日程、郵便番号、住所、氏名、生年月日、性別、職業、連絡先(必ず連絡がとれる電話番号)を伝える

※往復ハガキの場合は返信表面に自分の住所、氏名を、ファックスの場合は返信先のファックス番号を、それぞれ追記する。

申込・問い合わせ先 同支部救急法講習会申込係(〒815-8503福岡市南区大楠3-1-1)

☎(523)1172
FAX(521)2552

http://www.fukuoka.jrc.or.jp/

春日・大野城・那珂川消防署 普通救命講習II

人工呼吸や胸骨圧迫、AED(自動体外式除細動器)その他の応急救置を身に付ける救命講習会です。筆記・実技試験も実施します。受講は無料です。



対象 春日市、大野城市、那珂川町に居住または勤務する中学生以上の人

日時 8月19日(日)

午前9時30分～午後1時30分

場所 同消防本部(春日2-2-1)

※駐車場はありません。公共交通機関を利用してください。

定員 40人(申込先着順)

申込・問い合わせ先 本署救急係

☎(584)1199
FAX(584)1161

世界の料理教室 カンボジア料理

カンボジア料理店のオーナーシェフによる料理教室です。

日時 7月22日(日)

午前10時～午後1時30分

場所 ふれあい文化センター旧館

参加費 一般1200円、会員600円

申込方法 7月15日(日)までに、電話、ファックス、郵送のいずれかで氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 国際文化交流協会(〒816-0831大谷6-1-24ふれあい文化センター1団体連絡室内) 高田(たかだ)

☎090(5025)7766
FAX(593)5893

まちづくり支援センター
「ぶどうの庭」講座

●ママのための笑顔塾

夏休みにテレビ漬け・ゲーム漬けにならないための親子向けワークショップを行います。親のみ、小学生以上の子どものみの参加も可能です。

日時 7月24日(火)

午前10時～正午

参加費 1000円(資料代含む)

定員 15組(申込先着順)
持ってくる物 筆記用具、上履

申込期限 7月21日(土)

○マクロビオティック料理教室&勉強会

講話「食源病はいつまで続く」と料理実習(玄米ハンバーグ、玄米スープ他)を行います。

日時 7月28日(土)

午前10時～午後1時30分

※午前中の勉強会のみ参加も



可能です。

参加費 3000円(勉強会のみ500円)

定員 10人(申込先着順)

持ってくる物 エプロン、三角巾、持ち帰り用容器、筆記用具、上履

申込期限 7月24日(火)

申込方法 申込期限までに電話

ファックス、Eメール、窓口のいずれかで希望講座名、住所、氏名、電話番号を伝える

場所・申込・問い合わせ先 同センター

5-1-15)

☎(589)3388

☎(589)3399

✉ machien@bb.csf.ne.jp

URL http://www2.csf.ne.jp/~machien

参加者募集

漬物講習会

矢下善生さん(お宝文化人)による漬物講習会です。健康に良い低塩漬物の作り方を学びませんか。

日時 8月4日(土)

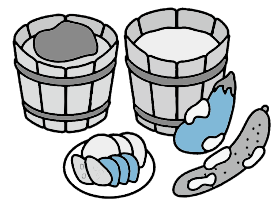
午前10時～正午

場所 ふれあい文化センター旧館

料理講習室(大谷6-24)

内容 カボチャ昆布漬、かす漬、漬物ご飯

定員 36人(申込先着順)



参加費 300円(材料費)

持ってくるもの エプロン、三角巾、布巾、皮むき器、ビニール袋5枚、筆記用具

申込方法 7月3日(火)以降に、電話、ファックス、Eメール、郵便のいずれかで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 春日市漬物名人コンクール実行委員会

(〒816-0845白水ヶ丘3-37樽味屋内)

☎(574)7989

☎(574)8004

✉ yasunia@aruniya.com

夏休み

子供緑の教室

夏休みを利用して、子どもたちが緑を体感し緑の大切さを学習する「子供緑の教室」を行います。参加は無料です。

対象 小・中学生と保護者

日時 8月11日(土)

午後1時30分～4時

場所 クローバープラザ(原町3-1-17)

内容 木の葉の観察と標本づくり
定員 30人(申込多数の場合抽選)
申込方法 8月4日(土)(必着)までに、往復ハガキに保護者の住所・氏名・電話番号、子どもの氏名・学年を書いて送る

申込・問い合わせ先 県緑化センター
管理事務所「子供緑の教室」係(〒839-1213久留米市田主丸町益生田1125)

☎0943(72)1193

☎0943(72)1558

子ども歴史クラブ

土器・土笛づくり体験

粘土で土器や土笛を作り、参加者で作りあげた泥窯で作品を焼きます。古代人の生活の知恵を体験してみませんか。

期日 8月18日(土)・25日(土)

時間 各午前9時～正午

※土器は、9月29日(土)に行う奴国の丘フェスタで焼きます。

場所 奴国の丘歴史資料館(岡本3-157)

参加費 100円

定員 各30人(申込先着順)

申込方法 7月18日(水)～8月24日(金)に、電話、ファックス、直接窓口のいずれかで氏名、年齢、住所、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同資料館

☎(501)1144

☎(573)1077

商業・工業簿記2級講座

日商簿記2級の基礎理論・記帳能力・株式会社財務諸表の作成および検定試験の出題傾向と問題のポイントに関する講座です。

期間 8月2日(木)～11月13日(火)

毎週火・木・隔週土曜日(計37回)

時間 午後6時30分～9時

場所 大野城まどかぴあ(大野城市曙町2-13-1)

受講料 2万円(商工会員は1万8000円)

※テキスト・資料代を含みます。

定員 50人(申込先着順)

申込方法 7月2日(月)～20日(金)に電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 筑紫地区商工会職業訓練会

☎(581)3412

☎(581)3703



消費生活通信

詐欺的「サクラサイト商法」に注意

○相談事例1

無料のSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)で好きなタレントのページにリンクをはって利用していた。すると、そのタレントから直接メッセージが届き、「事務所に内緒なので、別サイトでやりとりしたい」と別のサイトに誘導された。メール交換のためのポイント購入で260万円支払ったが、だまされたのだろうか。



○相談事例2

高収入の人と連絡先を交換できるというメールが届きサイトに登録した。すると、「800万円を援助する」というメールが届いた。援助を受けるための手続きとして数千円を振り込んだが、その後、数十万円の請求をされるようになり、3日間で約180万円を振り込んでしまったが、収入を得られなかった。

○ひとこと助言

サクラサイト商法とは、サイト業者に雇われた“サクラ”が異性や芸能人などに成り済まして、消費者のさまざまな気持ちを利用して、メール交換などの有料サービスを利用させ、その度にお金の支払いを続けさせるサイトの手口をいいます。このようなメールが届いた場合やおかしいと思った場合は、お金を支払う前に消費生活センターに相談してください。

困ったときは 消費生活センターへ

☎(584)1155(直通)

相談日 毎週月～金曜日
時間 午前10時～午後0時15分、
午後1時～4時
場所 市消費生活センター(光町1-73)

CONSULTATION 相談

多重債務者の生活再生 グリーンコープ無料相談

グリーンコープ生活協同組合ふくおかは、県と共同で多重債務や家計管理の助言・指導などの相談に無料で応じています。
また、生活再生中のやむを得ない臨時的な出費に対する貸し付けも行っていきます。
相談日時 月～土曜日

午前9時30分～午後6時
相談・問い合わせ先 同組合ふくおか生活再生相談室(福岡市博多区博多駅前1-15-1)

1カーニープレイス博多内
☎(482)7788
☎(482)7774

社労士による 労働・年金の無料相談

労働問題や年金について、社会保険労務士が電話または面談の相談に無料で応じます。

日時

▽毎週火・木曜日
正午～午後6時
▽毎月第1土曜日
午前10時～午後4時

相談電話 ☎(414)4864
場所 県社会保険労務士会(福岡市博多区博多駅前2-1-5)

申込・問い合わせ先 同会事務局
☎(414)8775
☎(414)8786

ご相談ください



RECRUITMENT 募集

ボランティア募集 食品表示巡回員

消費者向けの全ての飲食料品には、消費者が正しい情報を基に食品を選択できるように、食品表示が義務付けられています。
この食品表示が正しく分かりやすく行われているか、毎日の買い物の中で観察するボランティアを募集します。
対象 すべての条件を満たす人
▽満20歳以上
▽県内に居住し日常生活の中で買い物を行っている
▽食品表示に関心がある
▽平成25年3月31日まで巡回活動が実施可能
定員 160人(申込先着順)
申込期限 7月31日(火)
※詳しくは問い合わせください。
問い合わせ先 県食の安全・地産地消課食の安全係
☎(643)3518
☎(643)3573
✉shokuchi@pref.fukuoka.lg.jp

厚生労働省感霊巡拝 参加者募集

先の大戦における、北ボルネオ戦域での戦没者の遺族などを対象

に、慰霊巡拝参加者を募集します。
対象 実施時期において原則80歳以下で次のいずれかの条件に該当する人

▽戦跡慰霊巡拝を行う戦域における戦没者の遺族(配偶者(再婚した人を除く)、父、母、子、兄弟姉妹)
▽弾力的運用の者(戦没者の孫、参加する遺族(子・兄弟姉妹の配偶者、おい、めい))
※自費参加などの条件がありません。

期間 12月5日(水)～12日(水)
募集人員 15人
※期間、人員については、変更する場合があります。
申込方法 7月25日(水)までに、電話で申し込む
※後日必要書類の提出を依頼します。

申込・問い合わせ先 福祉計画課
地域福祉担当
☎(584)1111
☎(584)3090



夏休み 不思議発見「小石原へGO!」

「専門家と一緒に小石原の伝統文化や自然に触れ、カップやプレート作りに挑戦しませんか。」

対象 小学4～6年生

日時 8月2日(木)

午前8時30分～午後5時

集合場所 市社会福祉協議会(昇町3-1-101)

参加費 1人2500円(陶芸体)

験代・資料代・バス代)

定員 24人(申込先着順)

持ってくる物 弁当、飲み物、筆記用具、タオル

申込方法 7月13日(金)までに、フ

ックスかEメールで住所氏名、電話番号、学校名、学年を伝える

申込・問い合わせ先 NPO法人

子育てネットワーク春日

☎(572)8740(☎兼用)

✉knet-kgg@sf.ne.jp

外国人との日本語交流 ボランティア募集

市内で日本語を学習している外国人と、日本語で交流するボランティアを募集します。

対象は高校生から55歳までの市民で、長期休暇の時だけ活動可能な学生も登録できます。

交流日時 毎週木曜日

午前11時～正午
場所 クロバープラザ5階セミ
ナールームC(原町3-1-17)

申込方法

電話かファックスで住所氏名、電話番号を伝える

※面接と研修の期日などは、申し込みの際にお知らせします。

申込・問い合わせ先 子育てサポ

ーターすくすくクラブ古川

☎(586)5807(☎兼用)

☎080(6441)0763

放送大学 10月入学生募集

放送大学とは、BSデジタル放送で授業を行う、国がつくった通信制の大学・大学院です。

心理学、福祉、経済など幅広い分野の科目を1科目から自宅のテレビで学べます。

15歳以上(全科履修生は18歳以上)であれば誰でも入学でき、学士(教養)の学位が取れます。

短大、専門学校などからも編入学でき、入学時期は4月と10月の年2回です。

募集期限 8月31日(金)

資料請求・問い合わせ先 同大学

福岡学習センター

☎(473)1365

☎(473)1362



消費生活専門相談員 資格認定試験(第1次試験)

消費生活センターは、消費に関するさまざまなトラブルの相談を受けています。このセンターで相談を受ける「消費生活相談員」になるための試験を行います。

試験日 9月29日(土)

試験場 県内他26力所から選択

申込期間 7月2日(月)～8月6日(月)

手数料 1万1260円

※詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 独立行政法人国民

生活センター

☎03(3443)7855

☎03(3443)7869

http://www.kokusen.go.jp/shikaku/shikaku.html

介護支援専門員

実務研修受講試験

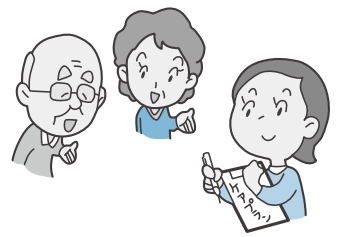
介護支援専門員 実務研修受講試験

介護支援専門員になるための試験です。合格すると、実務研修受講後に資格が与えられます。

試験日 10月28日(日)

試験場 福岡大学(福岡市城南区七隈)など

申込期間 7月2日(月)～31日(火)



(当日消印有効)

申込書配布期間 7月31日(火)まで

申込書配布場所(主な配布場所)

▽市高齢課(市役所1階)

▽各保健福祉(環境)事務所

▽福岡市情報プラザ(福岡市中央区天神1-8-11市役所1階)

問い合わせ先 (社)福岡県介護支援

専門員協会

☎(431)4585

☎(431)4577

http://fukuoka-cm.jp/

平成24年度
国家公務員採用試験

人事院は、「平成24年度国家公務員採用一般職試験(高卒者試験)」、一般職試験(社会人試験・係員級)および税務職員採用試験」を行います。

受験資格

○一般職試験(高卒者試験)

①平成24年4月1日において高校または中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して2

年を経過していない人および平成25年3月までに高校または中等教育学校卒業見込みの人

②人事院が①に掲げる者に準ずると認める人

○一般職試験(社会人試験・係員級)

昭和47年4月2日以降に生まれ

た人(高卒者試験の①に規定する期間が経過した人および人事院が当該者に準ずると認める人

○税務職員採用試験

①平成24年4月1日において高校または中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して3

年を経過していない人および平成25年3月までに高校または中等教育学校卒業見込みの人

②人事院が①に掲げる人に準ずると認める人

受付期間

▽ウェブ
7月5日(木)まで
▽郵送または持参
7月2日(月)～10日(火)

一次試験日 9月9日(日)

資料請求・問い合わせ先 人事院

九州事務局(〒812-1001

3福岡市博多区博多駅前2

1-11-1)

☎(431)7733

☎(475)0565

ウェブページ 採用情報ナビ

http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm

平成24年度 中学校卒業程度認定試験

中学校卒業程度の学力を認定する試験を行います。
合格した人には高等学校の入学資格が与えられます。

対象 次のいずれかに該当する人
①就学義務猶予免除者または就学義務猶予免除者だった人で、平成25年3月31日までに満15歳以上になる人
②保護者が就学させる義務の猶予または免除を受けず、平成25年3月31日までに満15歳に達する人で、その年度の終わりにまで中学校を卒業できないと見込まれることについて、やむを得ない事由がある人
③平成25年3月31日までに満16歳以上になる人(①④を除く)
④日本の国籍がなく平成25年3月31日までに満15歳以上になる人

受付期間 8月17日(金)～9月4日(火)

試験日 11月1日(木)

試験科目 国語・社会・数学・理科・外国語(英語)

※出願方法など詳しくは問い合わせ



してください。

問い合わせ先 県教育庁教育振興部義務教育課学係

☎(643)3909

☎(643)3912



平成24年度業務改善助成金 受け付けが始まりました

事業場の最も低い時間給を、計画的に800万円以上に引き上げる中小企業に対して、賃金引き上げのための業務改善経費の2分の1(上限100万円)を支給します。

詳しくは、福岡労働局のウェブサイトで確認するか問い合わせください。

問い合わせ先 福岡労働局労働基準部賃金課

☎(411)4578

☎(411)2633

☎http://fukuoka-roundoukyoku.jp

☎http://fukuoka-roundoukyoku.jp

中小企業の皆さん 「経営革新」に取り組みませんか

市商工会は、「経営革新」に取り組み中小企業の皆さんの計画書作成から県への申請までのサポートを無料で行っています。

中小企業診断士による指導・ア

ドバイスを受けながら計画を立て、その計画書を県に提出し認定を受けると、低金利融資やその他の支援を受けることもできます。ぜひこの機会に取り組みませんか。

経営革新とは

▽新たな商品の開発または生産
▽新たなサービスの開発または提供
▽商品の新たな生産または販売方式の導入
▽サービスの新たな提供方式の導入

入その他新たな事業活動

問い合わせ先 同商工会経営革新担当

☎(581)1407

☎(575)0702

☎info@kasuga21.com

☎(451)7751

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

貸付期間 貸付決定月から中学校卒業まで

返還方法 20年以内の均等払い(月払い)

※高校・大学への進学者はその間返還が猶予されます。

○重度後遺障害者への介護料支給

自動車事故により、脳、脊髄または胸腹部臓器に損傷を受け、常時または随時の介護を必要とする重度後遺障害者を抱える家族の精神的・肉体的・経済的負担の軽減を図るため、介護料を支給しています。

※条件など詳しくは問い合わせ

てください。

問い合わせ先 独立行政法人自動車事故対策機構

☎(451)7751

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

☎(451)7753

防犯ポイント



夏は、薄着や窓を開けたままの就寝など、性犯罪に巻き込まれやすい季節です。

市内では、過去3年連続で性犯罪が増加しており、注意が必要です。

被害防止のポイント

▽人通りの少ない道や暗い道は避け、遠回りでも明るい道を歩く

▽携帯電話や音楽プレーヤーを使用しながら歩かない

▽防犯ブザーを携帯し、すぐに使えるようにしておく

▽家に入る前には周囲に不審者がいないか確認し、入ったらすぐに鍵をかける

▽就寝前には、玄関や窓の施錠を確認する

問い合わせ先 地域づくり課

☎(584)1111

☎(584)1111

☎(584)1111

☎(584)1111

☎(584)1111

☎(584)1111

☎(584)1111

☎(584)1111

☎(584)1111

☎(584)1111

☎(584)1111

☎(584)1111

☎(584)1111

☎(584)1111

☎(584)1111

☎(584)1111

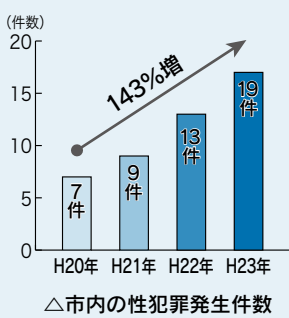
☎(584)1111

☎(584)1111

☎(584)1111

☎(584)1111

☎(584)1111



7月の行事予定表

- ◆□の行事は、幼児も参加できます。保護者同伴で遊びに来てください。
- ◆表中の金額は参加費(材料代や交通費)です。
- ◆Ⓜは申し込みが必要な行事です。7月1日(日)午前10時以降に申し込んでください。受け付けは午後6時までです(電話可・小学生以上は原則として本人申込)。なお、申し込みは1人1行事までとし、行事によっては市外の方は参加できない場合があります。
- ◆天候により、中止または内容を変更することがあります。事前に問い合わせてください。



開館時間 各館とも午前10時～午後5時

すく 須玖児童センター 須玖南2-120 ☎(573)2431 ㊚(584)7739	
3日(火)	すくすく育児相談 午前10時～正午
4日(水)	ヨチヨチ広場(七夕会) 午前11時～正午
5日(木)	※参加はいずれか1日のみ
7日(土)	おはなし広場(七夕会) 午後2時～3時
14日(土)	おまたせ!トランポリン 午前11時～正午
15日(日)	楽しいクッキング(なつのさっぱりひやしめん) 午前10時15分～正午、10人、100円 Ⓜ
20日(金)	ちゃぶちゃぶ水遊び 午前10時30分～11時10分、午前11時20分～正午、2歳以上、各先着30組 ※水着着用(オムツ、水遊び用オムツ不可)
	ウォーターバトル 午後2時～3時
26日(木)	県青少年科学館に行こう!★ 8時30分～午後4時30分 Ⓜ
29日(日)	トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上

しろうず 白水児童センター 天神山1-213 ☎(593)2777 ㊚(593)2801	
3日(火)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0～3歳児向け) 午前10時30分～正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム
5日(木)	ニコニコ七夕会(2歳以上) 午前10時30分～11時30分、10円 ※参加はいずれか1日のみ
6日(金)	ニコニコ水遊び(2歳以上) 午前10時30分～11時30分(受付:午前10時15分～)、先着30組 ※水着持参(オムツ、水遊び用オムツ不可)
12日(木)	小学生水合戦 午後2時～3時、先着20人、濡れてもいい服装で着替え・タオルを持参 ※雨天中止
14日(土)	トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上
21日(土)	トワイライトゾーンSP(スポーツ&リフレッシュ) 午後5時～7時、中学生以上
26日(木)	県青少年科学館に行こう!★ 午前8時45分～午後4時 Ⓜ
28日(土)	わくわくクッキング(シュワシュワ白玉フルーツポンチ) 午前10時30分～正午、12人150円 Ⓜ

ひかりまち 光町児童センター 光町2-180-4 ☎(501)7014 ㊚(501)7033	
1日(日)	かんたん工作(たなばた飾り) 午後2時～3時
3日(火)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0～3歳児向け) 午前10時30分～正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム
4日(水)	ヨチヨチ七夕会(0～1歳児向け) 午前11時～11時40分、10円
	マットで遊ぼう! 午後4時～4時40分
5日(木)	ニコニコ七夕会 午前10時30分～11時30分、10円
6日(金)	※参加はいずれか1日のみ
10日(火)	7月生まれのお誕生会&おはなし会 午前11時～11時30分
11日(水)	マットで遊ぼう! 午後4時～4時40分
12日(木)	プールで水あそび(幼児向け) 午前10時30分～11時30分(受付:～午前10時15分)、2歳以上、先着30組 ※水着持参(オムツ、水遊び用オムツ不可)
14日(土)	遊びの出前!児童センター 午前10時30分～11時30分、場所:春日野小ときめきホール
	トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上
18日(水)	マットで遊ぼう! 午後4時～4時40分
21日(土)	かんたんクッキング(かんたん!!どらやき) 午前10時30分～正午、10人、150円 Ⓜ
25日(水)	おばけやしき 午前10時～11時30分、午後1時～2時30分、午後3時～4時30分、各150人 ※受付は各終了時間の10分前まで
	県青少年科学館に行こう!★ 8時45分～午後4時15分 Ⓜ
27日(金)	トワイライトゾーンSP 午後5時～7時、中学生以上
28日(土)	トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上

けかつ 毛勝児童センター 大土居1-38 ☎(581)5614 ㊚(581)5616	
3日(火)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0～3歳児向け) 午前10時30分～正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム
4日(水)	ニコニコ七夕会(2歳以上) 午前10時30分～11時30分、10円 ※参加はいずれか1日のみ
5日(木)	ヨチヨチ七夕会(0～1歳児向け) 午前11時～11時40分、10円
6日(金)	トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上
7日(土)	けかつDE七夕まつり 午後2時～3時
8日(日)	じゃぶじゃぶ水遊び(幼児向け) 午前10時30分～11時30分(受付:午前10時15分～)、2歳以上、先着30組 ※水着持参(オムツ、水遊び用オムツ不可)
12日(木)	作ってあそぼう(キラキラ♪夏モビールを作ろう!) 午後2時～3時、先着12人
14日(土)	かんたんクッキング(ごまだんご) 午前10時30分～正午、12人、150円 Ⓜ
15日(日)	おはなし・だいすき・7月生まれのお誕生会 午前11時～11時30分
20日(金)	めざせ!ツイスターキング☆ 午後2時～3時
22日(日)	県青少年科学館に行こう!★ 午前8時30分～午後4時 Ⓜ
27日(金)	トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上
28日(土)	トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上

★県青少年科学館に行こう!
集合・帰着場所:各児童センター、12人、弁当・水筒持参 Ⓜ

子育て広場	ヨチヨチ広場(0～1歳児向け)	午前11時～11時40分	今月の休館日 2日(月)、9日(月) 16日(月)、17日(火) 23日(月)、24日(火) 30日(月)	
	親子サロン(1～3歳児向け)	▶須玖:19日(木) ▶白水:4日(水) ▶光町:18日(水) ▶毛勝:11日(水)		午前10時30分～ (1時間程度)
	ニコニコくらぶ(満2歳以上)	▶須玖:12日(木)、13日(金)		

各種相談窓口

月によって相談日時や場所が変更になる場合があります。事前に問い合わせてください。

法律について.....

- ◆春日市無料法律相談 ☎(584)1148 第3水曜日/10時~16時/市役所/第1水曜日8時30分以降の平日に電話予約/先着15人
- ◆福岡県無料法律相談 ☎(643)3333 第1・第3金曜日/13時~16時/県民相談室(県庁内)/実施週の初日8時30分以降の平日に電話予約/先着6人
- ◆春日市商工会無料法律相談 ☎(581)1407 第1水曜日/13時~15時(8時30分から窓口受付)/同商工会/先着6人
- ◆司法書士総合相談センター無料電話相談 ☎(918)5264 金曜日/18時~20時/福岡南総合相談センター

悪質商法や架空請求、多重債務など、金銭トラブルについて.....

- ◆春日市消費生活相談 ☎(584)1155 FAX(584)1181 月~金曜日/10時~16時/男女共同参画・消費生活センター
- ◆春日市多重債務法律相談 ☎(584)1201 FAX(584)1181 第3金曜日/13時~16時/男女共同参画・消費生活センター/上記の市消費生活相談で事前相談の上予約
- ◆福岡県消費生活相談 ☎(632)0999 月~金曜日:9時~16時30分/日曜日:10時~16時(電話相談のみ)/福岡県消費生活センター(福岡県吉塚合同庁舎1階)

暮らしのさまざまな問題や悩みについて.....

- ◆心配ごと相談 ☎(581)7225 水曜日/13時~16時/春日市社会福祉センター4階
- ◆福岡県労働者支援事務所 月~金曜日:8時30分~17時15分/水曜日:17時15分~20時(夜間電話相談)/福岡西総合庁舎5階/労働相談:☎(735)6149/子育て就職支援:☎(725)4034

子育て・子どもの悩みについて.....

- ◆家庭児童相談室 ☎(584)1015 FAX(584)7739 月~土曜日/9時30分~18時/子育て支援センター(すくすくプラザ内)

ひとり親家庭のための相談について.....

- ◆福岡県母子家庭等就業・自立支援センター
 - ▷養育費に関する電話相談 ☎(584)3931 /月~金曜日/9時~16時
 - ▷養育費などに関する弁護士による法律相談(要予約) ☎(584)3922 第1水曜日:13時~15時/第2・4水曜日:18時30分~20時30分

児童の福祉・援助について.....

- ◆福岡県福岡児童相談所 ☎(586)0023 月~金曜日/8時30分~17時15分/電話相談は夜間・休日なども受付

女性問題について.....

- ◆暴力・DV・セクハラ相談 ☎(513)7335 月~金曜日/10時~17時/ちくし女性ホットライン
- ◆女性総合相談 ☎(584)1266 火~日曜日、第4月曜日/受付9時30分~16時(祝日を除く)金曜日は18時~20時30分も/あすばる相談室(クローバープラザ内)

人権について.....

- ◆定例人権相談 ☎(584)1111 第1火曜日/10時~15時/市役所
- ◆福岡法務局人権相談 ☎(922)2881 月~金曜日/8時30分~17時15分/福岡法務局筑紫支局
- ◆福岡県弁護士会子どもの権利110番 ☎(752)1331 毎週土曜日/12時30分~15時30分(電話相談)

犯罪被害者などの心のケア.....

- ◆福岡県警犯罪被害者相談電話「ミス・リリーフ・ライン」 ☎(632)7830 月~金曜日(祝日・年末年始除く)/9時~17時45分/福岡県警察

心の悩みについて.....

- ◆不安・悩み電話相談 ☎(741)4343/24時間受付/福岡いのちの電話
- ◆不安・悩みのちの電話インターネット相談 URL:https://www.inochinodenwa-net.jp /福岡いのちの電話
- ◆不安・悩みファックス相談(聴覚障がい者のための) FAX(721)4343 月~金曜日:9時~18時/土曜日:9時~13時/福岡いのちの電話
- ◆ふくおか自殺予防ホットライン ☎(592)0783 年中無休/24時間
- ◆高齢者の悩みについて.....
 - ◆高齢者総合相談 福岡県社会福祉協議会(クローバープラザ内)
 - ▷一般相談/☎(584)3344 /月曜日を除く毎日/9時~16時
 - ▷法律相談/☎(584)3344 /毎週水曜日/13時~16時/要予約
 - ▷認知症相談/☎(584)3317 /火・木・金・土曜日/10時~16時
 - ◆高齢者の介護や福祉などの相談
 - ▷北地域包括支援センター/月~金曜日/8時30分~17時 ☎(589)6227 FAX(589)6228
 - ▷南地域包括支援センター/月~金曜日/8時30分~17時 ☎(595)8188 FAX(595)6069

交通事故について.....

- ◆福岡県交通事故相談 ☎(622)0403 ☎(643)3168 月~金曜日/9時~17時(受付は16時まで)/県庁交通事故相談所(県庁内)
- ◆交通事故電話相談 ☎(741)2270 月~金曜日/13時~16時/福岡県弁護士会交通事故被害者サポートセンター

国行政について.....

- ◆定例行政相談 ☎(584)1111 FAX(584)1142 第4火曜日/10時~15時/市役所
- ◆福岡総合行政相談所 ☎(781)7830 月~土曜日/10時~17時/岩田屋本店新館6階行政相談コーナー

県行政について.....

- ◆県民相談室 ☎(643)3333 月~金曜日/8時30分~17時15分/福岡県庁内
- ◆筑紫保健福祉環境事務所(総合相談窓口) ☎(513)5610 月~金曜日/8時30分~17時15分

市の人口 5/31 現在

- ◎総人口 110,666人 (前月比+77)
- 女 56,874人
- 男 53,792人
- ◎世帯数 45,254世帯

- ◎増
 - 転入 518人
 - 出生 104人
 - その他 2人

- ◎減
 - 転出 458人
 - 死亡 51人
 - その他 38人

9月生まれの赤ちゃん募集

写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)・生年月日、住所電話番号を書いて郵送してください。8月1日(水)消印有効までの到着分の中から抽選で決定します。送り先 市報かすが「お誕生日おめでとう」係 〒816-18501 春日市役所 ※写真は返却できません。



おの しゅんいち
大野 隼市ちゃん(下白水南)
平成22年7月5日生



くらだ ゆいか
黒田 結花ちゃん(伯玄町)
平成21年7月2日生



さいた しほみ
齊田 志穂美ちゃん(紅葉が丘西)
平成23年7月13日生



まつお ゆり
松尾 優里ちゃん(若葉台西)
平成23年7月12日生



7月前期



みうら ゆいと
三浦 唯斗ちゃん(日の出町)
平成23年7月6日生



東日本大震災で被災した多くの自治体のウェブサイトが閲覧できない事態に陥った中、情報を発信し続けた自治体があったことを広報研修で知った▶被災にあった宮城県大崎市はウェブサイトの復旧に時間がかかると判断、震災当日に姉妹都市の北海道当別町に依頼し同町のウェブ上で災害情報を掲載し続けた。当別町は寄せられる大崎市民からの問い合わせにも対応したと言う。ウェブ担当者として感心せざるを得ない▶先日の総合防災訓練では昇町、小倉、弥生、須玖南の自主防災組織も参加し熱心に取り組んでいた。自分たちの命を自分たちで守る共助の考え。いざ災害が発生したら最後に力になるのは人間力だと言う▶石巻日日新聞は災害で新聞の印刷ができなくなった時、手書きの壁新聞で発行を続けたと言う。私たちがこの広報魂を見習いたい。災害でこそ試される 人間力 ㊞

昇町親水公園

お宝
文化百選

昇町親水公園は、市内を流れる諸岡川沿いにある4つの親水公園のうちの1つです。長さが400mに及び緑豊かな園内には、絶えず川のせせらぎが聞こえ、ブランコなどの遊具やベンチが設置されており、市民の憩いの場となっています。

また、市の文化財を紹介した陶板をはめ込んだ歴史ギャラリーパーゴラ(つる棚)も見所です。

問い合わせ先 社会教育課 ☎(575)4121 FAX(593)7380

